

吉野川市美郷地区が、全国で初めて梅酒特区として認定された。実際に美郷産梅酒が発売されるのは来年秋ごろになるが、関係者は勉強会を開くなど準備を着々と進めている。

美郷と同時に、梅の産地で全国に知られる

和歌山県みなべ町が梅酒特区を取った。強力なライバルだが、美郷

地区も無農薬の梅を栽培したり、さまざまな品種の梅を試したり、

とアイデアを練っている。

薬草に詳しい崇城大学の村上光太郎教授のアイデアが発端というが、一年半で実現できたことに、関係者も驚いている。税務署の製造許可取得や販売戦略など、課題はまだまだあるが、是非頑張ってもらいたい。

閑話 小題